

令和4年度

# 浜松市立相生小学校

## 第3回 学校運営協議会

令和 4年10月18日(火)

日程説明等 13:00~13:20

授業参観 13:25~13:55

協 議 14:00~15:30

場 所:多目的室、各教室

### 次 第

※開催要件確認(委員の過半数の出席が必要です)

- 1 会長あいさつ 13:00~
- 2 校長あいさつ 13:10~
- 3 日程説明等 13:15~
- 4 授業参観 13:25~13:55
- 【協 議】
- 5 議長(進行役)の選出 14:00~
- 6 前回会議録確認 14:05~
- 7 熟議 14:10~
  - 前期学校評価の結果について
    - ・キャリア教育
    - ・全国学力学習状況調査 など
  - 地域人材活用について現状報告
  - キャリア教育推進に向けての支援策について
- 8 その他 15:20~
  - ・学校支援コーディネーターよりその他の活動について
  - ・学校運営協議会自己評価 資料作成にあたって
  - ・次回の議長選出
- 9 連絡
  - 今後の運営協議会の予定について
    - ・第4回 2月27日(月)

令和4年度 浜松市立相生小学校 学校運営協議会 委員

氏名	ふりがな	氏名	ふりがな
廣野 篤男	ひろの あつお	原 隆之	はら たかゆき
小杉 思主世	こすぎ しずよ	長澤 秀幸	ながさわ ひでゆき
大谷 一雄	おおたに かずお	森田 賢児	もりた けんじ
水谷 加寿代	みずたに かずよ	鈴木 麻衣子 (学校支援コーディネーター)	すずき まいこ

CSディレクター 伊藤 龍彦 (いとう たつひこ)

学校関係職員

校長 鈴木 晶子 (すずき あきこ)  
 教頭 鈴木 滋雄 (すずき しげお)  
 主幹教諭 横山 勝之 (よこやま かつゆき) ※CS担当職員  
 教諭 増井 利枝 (ますい りえ) ※CS担当職員

令和4年度 学校運営協議会 年間計画

	日付	内容
第1回	5月13日(金)	・令和4年度学校運営の基本方針について ・夢育やらまいか事業に対する意見書について
第2回	6月13日(月)	・本校のキャリア教育について ・支援策の具体化
第3回	10月18日(火)	・前期学校評価の結果より ・地域人材活用についての現状報告 ・キャリア教育推進に向けての支援策について
第4回	2月27日(月)	・学校評価について ・学校運営協議会の自己評価について ・令和5年度学校経営構想、教育活動について

令和4年度学校評価アンケート(7月)

○集計 一覧

R4.7実施

	児童	よく出来ている+大 体できている(%)	保護者	よく出来ている+大 体できている(%)	教職員	よく出来ている+大 体できている(%)
未来に向かっ て粘り強く学 び合い、とも に成長する子	授業で学習している内容がよく分かる	88.9	子供は、学校での授業の学習内容について理解している	87.2	子供が授業の学習内容を理解するような授業をしている	86.2
	授業において友達と意見を伝え合い、自分の考えを深めることができた	84.8	子供は、学校の授業を通して自分の考えを深めている	82.9	子供たちが仲間と意見を伝え合いながら、自分の考えを深められるような授業をしている	75.9
	何のために学習しているかが分かる	92.4			子供が学習する意義を知ることができるように手立てを講じている	89.7
			子供は、家庭学習に自ら進んで取り組んでいる	66.7		
	*「好きな教科アンケート」を実施する(後期)	国・算・生活・社・理・音・図・体・道・学活・総合・外国語・家庭				

自他のよさを 知り、認め 合い高め合 う子	自分のよさや友達のよさが分かる	92.6	子供は、自分や友達のよいところを認め、仲良く生活している	96.4	自分や友達のよいところを認め、仲良く生活できるような手立てを講じている	86.2
	よいことと悪いことを判断し行動することができる	87.4	子供は、よいことと悪いことを判断し、行動することができる	93.1	善悪を判断し、行動できるように手立てを講じている	89.7
	いつでもだれに対してもあいさつをすることができる	82.9	子供は、いつでもだれに対してもあいさつをしている	75.2	いつでもだれにでもあいさつができるような手立てを講じている	69
	よりよい学級・学年・学校にするために進んで働くことができる	86	子供は、人のために進んで働くことができる	82.1	よりよい学級・学年・学校にするために働くことができるような手立てを講じている	93.1

心身とも に健康で、 あきらめず に挑戦し続 ける子	体を動かすことが楽しく進んで運動している	88.7	子供は、体を動かすことが好きで、進んで運動している	80.3	体を動かす楽しさを味わい、進んで運動するような手立てを講じている	96.6
	自分や他人の命を大切に、生活している	96.1	子供は、自分や他人の命を大切にしている	98	自分の命を大切に、自己管理ができるような手立てを講じている	89.7
	周りの状況を見て安全に生活することができる	91.4	子供は、周りの状況を見て安全に生活している	93.4	互いに周りの状況を見て安全に生活できるような手立てを講じている	72.4

キ ャ リ ア 教 育	相手の話をよく聞き、友達と協力して行動している。	91.8	子供は、相手の話をよく聞き、友達と協力して行動することができる。	90.5	子供が相手の話を聞き、友達と協力して行動できるような手だてを講じている。	86.2
	自分のよさに気づき、自信をもっている。	79	子供は、自分のよさに気づき、自信をもつことができる。	81.2	子供が自分のよさに気づき、自信をもつような手立てを講じている。	86.2
	失敗を恐れず自分の考えた方法で繰り返し挑戦している。	80.7	子供は、失敗を恐れず自分の考えた方法で繰り返し挑戦することができる。	68.5	子供が失敗を恐れず自分の考えた方法で繰り返し挑戦できるような手だてを講じている。	79.3
	夢や目標に向かって努力したり、意欲をもって学ぶことができる。	89.3	子供は、夢や目標に向かって努力したり、意欲をもって学んだりすることができる。	77.8	子供が夢や目標に向かって努力したり、意欲をもって学ぶことができるような手立てを講じている。	89.7

## ○考察

### 学び合い(知)

未来に向かって粘り強く学び合い、  
ともに成長する子

- ・ 確かな学力を身に付ける。
- ・ 友達と伝え合い、自分の考えを深めることができる。
- ・ 学ぶ意義を知る。



- 確かな学力 児童 89% 保護者 87% 教職員 86%  
相生スタンダードにそって授業改善を行っていく。
- 伝え合い、考えを深める 児童 85% 保護者 83% 教職員 76%  
相生スタンダードにそって授業改善を行っていく。
- 学ぶ意義 児童 92% 教職員 90%  
「思考するのが楽しい」と思わせる授業改善に向けて、学年や研修を中心に情報交換や教材研究を無理なく実施していく。
- 家庭学習 保護者 67%  
教育課程 P47 を今一度意識し、量ではなく、質を高める。  
家庭学習の充実を図るべく、「11月の学年だより」で学習方法の紹介（教育課程 P48 参照）を行う。担任が価値付けも行いたい。

### 認め合い(徳)

自他のよさを知り、認め合い高め合う子

- ・ 自分のよさ、友達のよさが分かる。
- ・ 善悪の判断をし、行動できる。
- ・ いつでもだれに対してもあいさつができる。
- ・ よりよい学校学年学級にするために働くことができる。



- 自他のよさを知る 児童 93% 保護者 96% 教職員 86%  
風の子・太陽の子カードを活用したり、帰りの会などの場を活用したりして、継続して友達のよさを伝え合う活動を取り入れる。
- 善悪の判断 児童 87% 保護者 93% 教職員 90%  
月のめあてを意識させ、学校の決まりを守る意識から身に付けさせる。
- あいさつ 児童 83% 保護者 75% 教職員 69%  
子供の自己評価は高いが、教員の求める水準に達していない。いつでも・だれにでもすれ違ったら挨拶ができるよう、「こんにちは」から広げていく。まずは、教員にあいさつができるよう、教員から進んであいさつをする。委員会でも進めていく。
- 進んで働く 児童 86% 保護者 82% 教職員 93%  
今後も称揚し、価値付けをしていきたい。

### 鍛え合い部(体)

心身ともに健康で、体力の向上を目指して鍛え合い、あきらめずに挑戦し続ける子

- ・ 体を動かす楽しさを味わい、進んで運動する。
- ・ 命を大切にし、自己管理ができる。
- ・ 互いに周りの状況を見て安全に生活する。



- 進んで運動 児童 89% 保護者 80% 教職員 97%  
教職員の評価は高いが、児童、保護者の評価が低い。学校で進んで運動している姿を保護者に伝えるようにしたり、家でもできる簡単な運動について知らせていったりしたい。
- 命を大切にする 児童 96% 保護者 98% 教職員 90%  
健康に関して意識が高く、感染症予防が徹底できている。また、「心の日」で児童が心について考える場、自分や友達を大切にする気持ちをもつ場を提供できているので、引き続き大切に取り組んでいきたい。
- 安全な生活 児童 91% 保護者 93% 教職員 72%  
校内のけがで、注意喚起により防げるケガもあるので、これからも情報を共有し、子供たちの指導に生かす。

### キャリア教育

自分の夢や目標をもち、夢や目標の実現に向けて努力することができる。

- ・ 温かくかかわる力
- ・ 自分を高める力
- ・ あきらめずに挑戦する力
- ・ 夢をもちつなげる力



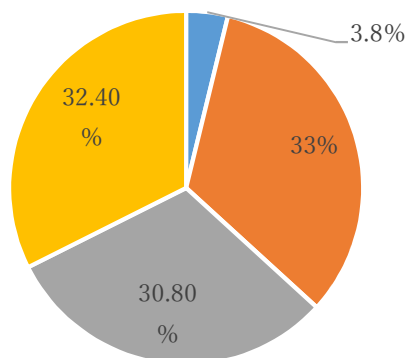
- 温かくかかわる力 児童 92% 保護者 90% 教職員 86%
  - 自分を高める力 児童 79% 保護者 81% 教職員 86%
  - あきらめずに挑戦する力 児童 81% 保護者 69% 教職員 79%
  - 夢をもちつなげる力 児童 89% 保護者 78% 教職員 90%
- 夏季研修を生かす。
- ・ 年間計画を遂行していく。
  - ・ キャリアプレートを活用していく。  
※年間計画の単元だけでなく、キャリアプレートを日常の授業でさりげなく活用していきたい。
  - ・ 掲示の充実  
キャリア担当から下りてきた掲示を活用し、意識付けを図る。

## ○キャリア教育 保護者アンケート【相生小集計】

令和4年9月 実施

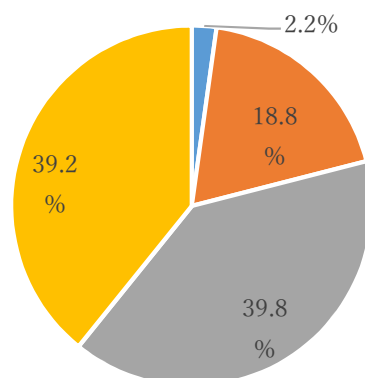
1 「キャリア教育」という言葉を知っていますか。 182件の回答

よく知っている	3.8%
まあ知っている	33.0%
あまり知らない	30.8%
ほとんど知らない	32.4%



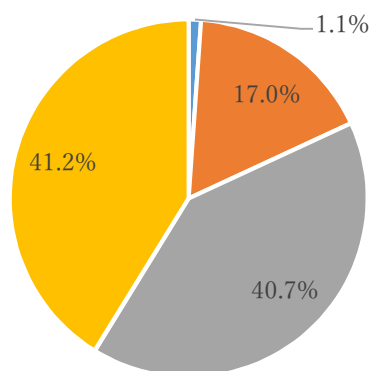
2 「キャリア教育」がどのようなねらいで行われているか知っていますか。 181件の回答

よく知っている	2.2%
まあ知っている	18.8%
あまり知らない	39.8%
ほとんど知らない	39.2%



3 相生小の「キャリア教育」において、育てていく4つの力について知っていますか。 182件の回答

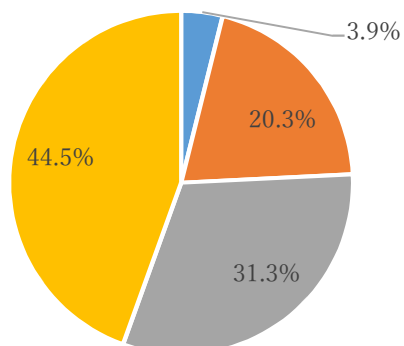
よく知っている	1.1%
まあ知っている	17.0%
あまり知らない	40.7%
ほとんど知らない	41.2%



4 「キャリア教育」を進めていく上で、「キャリア・パスポート」が活用されていることを知っていますか。

182 件の回答

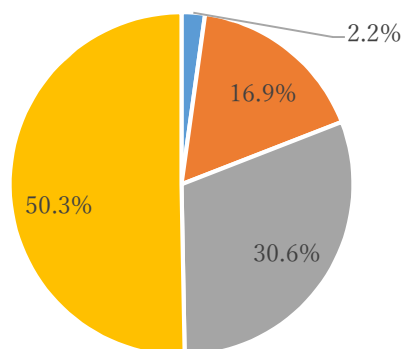
よく知っている	3.9%
まあ知っている	20.3%
あまり知らない	31.3%
ほとんど知らない	44.5%



5 お子さんが「キャリア・パスポート」にどのようなことを書いているか知っていますか。

183 件の回答

よく知っている	2.2%
まあ知っている	16.9%
あまり知らない	30.6%
ほとんど知らない	50.3%





4月19日(火)に6年生が実施した令和4年度の全国学力学習状況調査の結果が報告されました。本校の結果についてお知らせします。この結果を今後の教育活動に生かしていきます。

## 【国語科】・・・全国平均より高い正答率であった。

全国と比べ正答率が高かったのは、**1**一「話し言葉と書き言葉の違いを理解する」問題と**1**三「必要なことを質問し、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことの中心を捉える」問題であった。

正答率が低かったのは、**3**二「文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見つける」問題と**3**三イ「反省(はんせい)」「学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使う」問題であった。

**1** 話し合いの様子の一部

岡さん 谷原さん 山下さん 前田さん 中村さん 岡さん 中村さん

岡さん 学校の近くの公園は、広くて遊具があり、一年生のころから遊んでいる場所です。私は、今まで使ってきた公園を自分たちできれいにすることで、もっとたくさんの人に気持ちよく使ってもらえるようにしたいです。私自身、どうすればよいか考えているところですが、みなさんはどんなアイデアがありますか。

谷原さん 私は、公園に行く時、おかしなふくろやベクトルがいつも落ちてくる感じが気になります。そこで、ごみを拾うきかがあると思います。ア「きれい」というのは、ロボットのことではなく、活動する時間のことです。

山下さん 公園のごみを拾うことは、すぐにできるのでよいと思います。でも、続けることは難しい気がします。私は、この公園には花が少ないので、許可をもらって、もっとたくさんのお花を植えるのは、はなやかな感じになると思います。

前田さん イ種かに、山下さんの言うとおり、花を植えることは私たちにもできるし、はなやかになり、よいと思います。ただ、こまめに公園へ行って花の水やりなどの世話を続けることも難しいですね。

中村さん その点については、もう少し考えていきたいと思っています。

岡さん 私は、公園の遊具のベンチをぬり直すことが必要なのですが、ウどうして、公園の遊具のベンチをぬり直す必要があるのですか。

中村さん 公園のすべり台やジャングルジムは、できてから時間がたっていて、どれも暗い感じがします。そこで、自分たちだけでできるかどうかは気になりますが、明るい感じにするために赤色や黄色のベンチで、ぜひぬり直したいと思っています。

岡さん なるほど、いいアイデアですね。ベンチをぬり直して明るくすると、公園がきれいになるということですね。

中村さん こうして、みなさんの話を聞いてみると、どれも公園をきれいにするためのアイデアですね。

岡さん 今までの話し合いで出たアイデアについて、よい点と問題点に分けて《メモ》をしました。

アイデア	○よい点	△問題点
ごみ拾い	○ごみがなくなる	△続けることがむずかしい
花植え	○はなやかなる	△世話を続けることがむずかしい
ベンチぬり	○明るくなる	△できるかどうかは分からない

岡さん みなさんのアイデアや《メモ》から、取り組みやすいという理由で、私は、

〇 (話し合いが続く) 〇

一【話し合いの様子の一部】で、谷原さんが、部Aのように発言した理由として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 意味を説明することで、同じ音でも複数の漢字があることを知ってもらうため。
- 2 意味を説明することで、同じ音で異なる意味をもつ言葉と区別するため。
- 3 くり返し伝えることで、相手の考えを引き出すため。
- 4 くり返し伝えることで、言葉のリズムをよくするため。

【話し合いの様子の一部】における谷原さんの発言の理由として適切なものを選択する問題。

正答率 90.3% ○ 〈正答 2〉

三【話し合いの様子の一部】で、中村さんが前田さんの発言に対して、部ウのように質問し、知れたかったことはどのようなことですか。その説明として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 ベンチをぬり直すことが、公園の遊具で遊べることにつながる理由
- 2 ベンチをぬり直すことが、自分たちではできないことにつながる理由
- 3 ベンチをぬり直すことが、公園をきれいにすることにつながる理由
- 4 ベンチをぬり直すことが、ごみのない公園になることにつながる理由

【話し合いの一部】で中村さんが前田さんに質問し、知れたかったことの説明として適切なものを選択する問題。

正答率 87.1% ○ 〈正答 3〉

島谷さんの学級では、「六年生としてがんばりたいこと」を書くことになりました。次は、島谷さんが最初に書いた【文章1】と書き直した【文章2】です。これらをよく読んで、あとの問いに答えましょう。

【文章1】

わたしは、五年生の時、美化委員長の南さんが卒業する前に話してくれた、みんなにそうじ用具の正しい使い方を教えてほしいという思いをもち、正しく使うことができている学級の様子をろくがして、各学級にしようかいいしたという活動がすばらしいと思いました。

この話を聞き、五年生の時にさいばい委員会で行った活動をふり返りました。そして、当番の日に水やりをするだけで、南さんのように、みんなのために新たな活動を提案できなかったことをはんせしました。

わたしは今年、運動委員になりました。運動が苦手な人もしたしむことができるように、ルールや道具をくふうした、おに遊びやボールゲームを各学級にしようかいいしたいです。

【文章2】

わたしがこの一年間でがんばりたいことは、運動委員としてみんなのことを考えた新たな活動を進めることです。

そう考えたのは、五年生の時、美化委員長の南さんが卒業する前に話してくれた、活動への思いがすばらしいと思ったからです。南さんは、みんなにそうじ用具の正しい使い方を教えてほしいという思いをもち、正しく使うことができている学級の様子をアロクがして、各学級にしようかいいしたそうです。

この話を聞き、五年生の時にさいばい委員会で行った活動をふり返りました。そして、当番の日に水やりをするだけで、南さんのように、みんなのために新たな活動を提案できなかったことを、いはんせしました。

わたしは今年、運動委員になりました。運動が苦手な人も、したしむことができるように、ルールや道具をくふうした、おに遊びやボールゲームを各学級にしようかいいしたいです。



二 島谷さんは、川口さんと【文章2】を読み合い、感想を伝え合いました。次の【伝え合いの様子の一部】をよく読み、あとの問いに答えましょう。

【伝え合いの様子の一部】

島谷さん 私のがんばろうとしていることが伝わるかな。  
川口さん 伝わってきたよ。それは、上級生が話してくれたことや、委員会で活動したことをもとにしているからだね。  
島谷さん それはよかった。他に気づいたことはあるかな。  
川口さん 最後の段落がいいね。なぜかというところ、最初の段落の内容をより具体的に書いてあるから、今年ががんばろうとしていることがくわしく伝わってきたよ。  
島谷さん ありがとう。自分でもふり返ってみるね。次は、川口さんの文章を読んだ感想を伝えるね。

〜（伝え合いが続く）〜

（問い） 島谷さんは、川口さんと伝え合ったことをもとに、自分の文章のよさをふり返り、書くことにしました。あなたが島谷さんなら、どのようなよさを書きますか。次の条件に合わせて書きましょう。

（条件）

- 【文章2】のよさを書くこと。
- 【文章2】から言葉や文を取り上げて書くこと。
- 六十字以上、百字以内にまとめて書くこと。

【伝え合いの様子の一部】を基に【文章2】のよさを書く問題。

正答率 38.7% △

〈正答例〉「わたしの文章のよさは、今年ががんばりたいことを伝えるために、南さんの話やさいばい委員の活動で反省したことを書いたり、運動委員として進めた新たな活動を最後のだん落に具体的に書いたりしたことです。」

【文章2】から言葉や文を取り上げて書くことができているが、【文章2】のよさについて、「聞いたことや経験したことを基にしていること」や「最後の段落に頑張りたいことを具体的に書いていること」について書かなければならないことが不足した回答が多かった。

三 島谷さんは、【文章2】を読み、習っている漢字がひらがなになっていた——部ア、イ、ウを漢字に書き直すことにしました。

次の——部イを漢字でていねいに書きましょう。

そして、当番の日に水やりをするだけで、南さんのように、みんなのために新たな活動を提案できなかったことを、いはんせいしました。

【文章2】の中の——部イを、漢字を使って書き直す（はんせい）問題。

正答率 53.8% △ 〈正答「反省」〉

「反」は書くことができているが、「省」を書くことができなかった子が多かった。



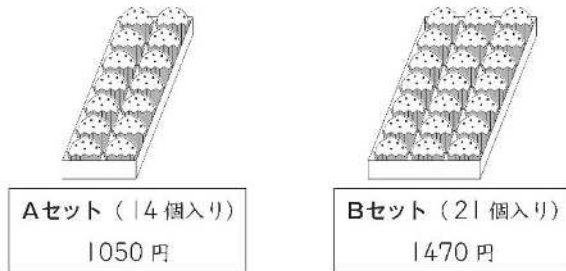
【算数科】・・・全国平均よりやや高い正答率であった。

正答率が高かったのは、**1**(1)「 $1050 \times 4$  を計算する」問題と**4**(2)「長方形のプログラムについて、向かい合う辺の長さを書く」問題であった。

正答率が低かったのは、**1**(4)「 $85 \times 21$  の答えが 1470 より必ず大きくなることを判断するための数の処理の仕方を選ぶ」問題と**2**(3)「果汁が含まれている飲み物の量を半分にしたときの、過重の割合について正しいものを選ぶ」問題であった。

**1**

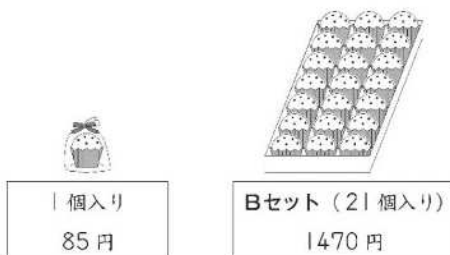
カップケーキが、下のように売られています。1箱14個入りで1050円のAセットと、1箱21個入りで1470円のBセットがあります。



(1) ゆうどさんは、Aセットを4箱買うことにしました。Aセット4箱分の代金を求める式は、 $1050 \times 4$  です。 $1050 \times 4$  を計算しましょう。

「被乗数に空位のある整数の情報の計算をすることができるかどうかをみる」問題  
正答率 88.2% ◎  
<正答 4200>

(4) カップケーキが1個入り85円でも売られています。くるみさんは、1個入り85円のカップケーキ21個分の値段と、Bセット1箱分の値段である1470円を比べることにしました。



$85 \times 21$  の答えが1470より必ず大きくなることは、 $85 \times 21$  をそのまま計算せずに、85と21をがい数にして計算してもわかります。

$85 \times 21$  の答えが、1470より必ず大きくなるのがわかるためには、「85」と「21」をどのようにがい数にして計算するとよいですか。下のアからエまでの中から1つ選んで、その記号を書きましょう。

- ア 85を小さくみて80、21を小さくみて20として計算します。
- イ 85を小さくみて80、21を大きくみて30として計算します。
- ウ 85を大きくみて90、21を小さくみて20として計算します。
- エ 85を大きくみて90、21を大きくみて30として計算します。

1個入り85円のカップケーキ21個分の値段は、 $85 \times 21$  で求めることができます。

「示された場面において、目的に合った数の処理の仕方を考察できるかどうかをみる」問題

正答率 40.9% △

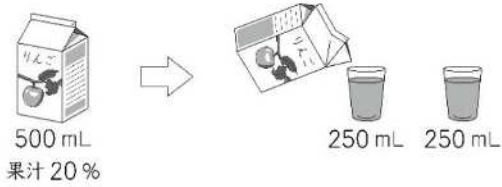
<正答 ア>

誤答ウ…85と21をそれぞれ一の位の数に四捨五入して十の位までの概数にし、計算するとよいと考え、解答している子が多い。本設問では、1個入り85円のカップケーキ21個分の値段が1470円より必ず高くなることを見積もりによって確かめるために、値段を求める式である  $85 \times 21$  の85と21をそれぞれ小さく見積もることが必要であることを理解させたい。

2

果汁入りの飲み物について考えます。

- (3) りんごの果汁が20%ふくまれている飲み物が500 mLあります。  
この飲み物を2人で等しく分けると、1人分は250 mLになります



250 mL の飲み物にふくまれている果汁の割合について、次のようにま  
めます。

250 mL は、500 mL の  $\frac{1}{2}$  の量です。

このとき、

上のアにあてはまる文を、下の 1 から 3 までの中から1つ選んで、  
その番号を書きましょう。

- 1 飲み物の量が  $\frac{1}{2}$  になると、果汁の割合も  $\frac{1}{2}$  になります。
- 2 飲み物の量が  $\frac{1}{2}$  になると、果汁の割合は2倍になります。
- 3 飲み物の量が  $\frac{1}{2}$  になっても、果汁の割合は変わりません。

「示された場面のように、数量が変わっても割合は変わらないことを理解しているかどうかをみる」問題

正答率 22.6% △

<正答 3>

誤答 1…果汁が20%含まれている飲み物を二人で等しく分けたとき、飲み物の量は  $\frac{1}{2}$  になるが、同様に果汁の割合も  $\frac{1}{2}$  になると誤って捉えていると考えられる。本設問では、果汁が20%含まれている飲み物を二人で等しく分けると、飲み物の量は  $\frac{1}{2}$  になるが、一人分の飲み物に含まれる果汁の割合は変わらないことを理解させたい。

4

コンピュータは、いろいろな命令を順序よく組み合わせて動かすことができます。この命令の組み合わせを「プログラム」といいます。

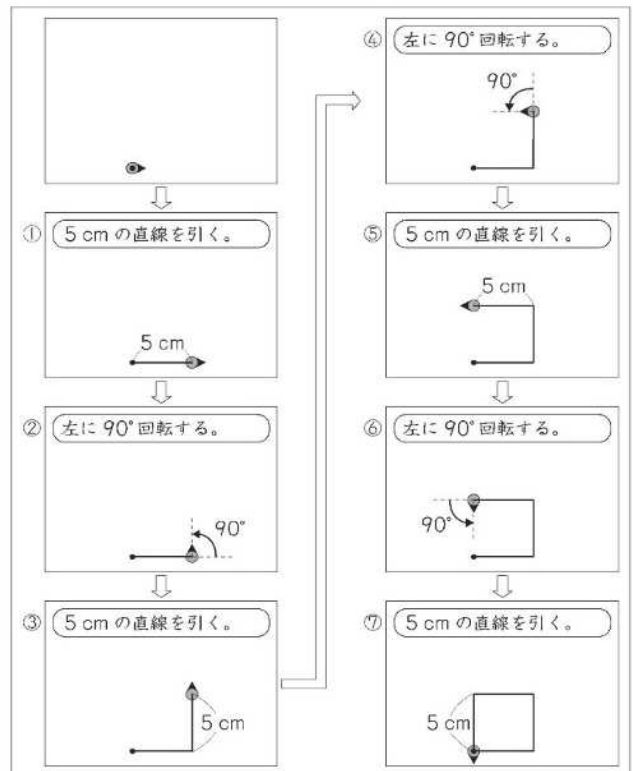
はなこさんたちは、プログラムをつくり、いろいろな図形をかこうとしています。



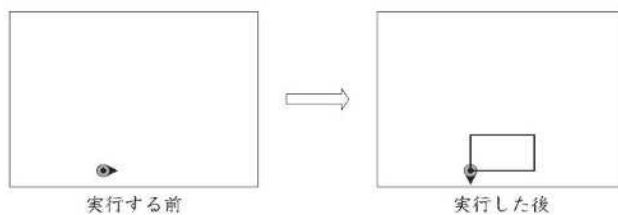
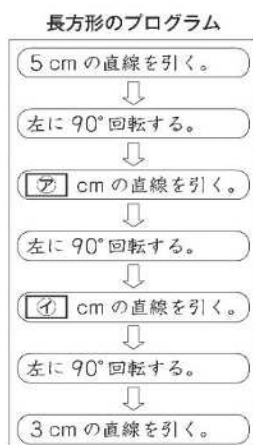
まず、正方形をかきましょう。正方形は、4つの角が直角で、4つの辺の長さが等しい四角形ですね。

1辺が5 cmの正方形をかくために、正方形のプログラムをつくりました。このプログラムを実行すると、右のように、スタート位置(●)から命令ごとに、●が➡の方向に進みながら直線を引いたり、矢印(↶)の向きに回転したりして、正方形をかくことができます。

正方形のプログラム



(2) 次に、ひろとさんは、正方形のプログラムの一部を変えて、縦3 cm、横5 cmの長方形をかくために、下のプログラムをつくりました。長方形のプログラムを実行すると、次のように長方形をかくことができました。



左の長方形のプログラムのア、イに入る数を書きましょう。

「図形を構成する要素に着目して、長方形の意味や性質、構成の仕方について理解しているかどうかをみる」問題

正答率 83.9% ◎

<正答 ア…3 イ…5>

### 【理科】・・・全国平均よりやや高い正答率であった。

正答率が高かったのは、①(1)「見出された問題を基に、観察の記録が誰のものかを選ぶ」問題と④(1)「冬の天気と気温の変化を基に、問題に対するまとめを選ぶ」問題であった。

正答率が低かったのは、③(1)「光の性質を基に、鏡を捜査して、指定した的に反射させた日光をあてることができる人を選ぶ」問題と③(4)「問題に対するまとめから、その根拠を実験の結果を基にして書く」問題であった。

① ひろしさんたちは、ナナホシテントウのたまごを見つけました。  
ひろしさんは、次のような【問題】を解決するために、ナナホシテントウを飼育しながら観察し、ようすが変化したときに、タブレット型端末に記録していくことにしました。

(1) ほかに人々も、それぞれ次のような【問題】を解決するために、ナナホシテントウを観察し、記録しています。

【問題】  
「ナナホシテントウの育ち方は、どのような順なのだろうか。」  
ひろしさん

（ひろしさんの記録）  
ナナホシテントウの観察  
5月16日 晴れ 23℃

- ・葉の裏にたまごがある。
- ・たまごは、まだまっていて、黄色で、大きさは1mmぐらい。
- ・たまごは、細長い形をしている。

【問題】  
「ナナホシテントウは、こん虫なのだろうか。」  
みどりさん

【問題】  
「ナナホシテントウは、どんなどころをすみかにしているのだろうか。」  
なつこさん

【問題】  
「ナナホシテントウは、幼虫から成虫になるまでに、食べ物は変わるのだろうか。」  
あきらさん

下の記録は、だれが記録したものと考えられますか。下の1から4までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。

ナナホシテントウの観察  
5月23日 くもり 25℃

- ・たまごからかえって4日目。
- ・幼虫が、一度皮をぬいだ。
- ・アブラムシを食べている。

考えたこと  
今も、アブラムシを食べているから、皮をくり返しぬいでも、アブラムシを食べると思う。

- 1 ひろしさん
- 2 みどりさん
- 3 なつこさん
- 4 あきらさん

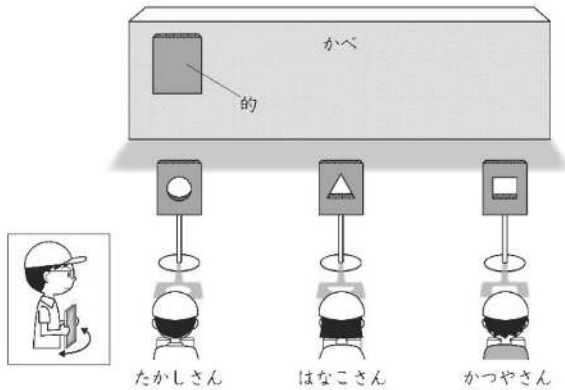
「問題を解決するために必要な観察の視点を基に、問題を解決するまでの道筋を構想し、自分の考えをもつことができるかどうかをみる」問題

正答率 89.2% ◎

<正答 4>

3

たかしさんたちは、晴れた日に科学クラブで、同じ大きさの鏡を使い、日光をはね返して、的をあてゲームをしました。



上の図のように、3人とかべの間に、それぞれ、円形、三角形、四角形に切りぬいた、鏡と同じ大きさの段ボールの板を置きました。

(1) 3人が上の図の位置で鏡の向きを変え、それぞれが日光をはね返して、3つの段ボールの板にあてたときに、かべの左にある的に、三角形の光をあてることができるのはだれですか。下の **1** から **4** までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 たかしさん
- 2 はなこさん
- 3 かつやさん
- 4 全員

「日光は直進することを理解しているかどうかをみる」問題

正答率 30.1% △

<正答 3>

誤答2…三角形に切り抜いた段ボールの板の正面にいるはなこさんを示す選択肢2を選んでいる。反射した日光が屈折しなければ、反射した日光で的に三角形の光を当てることはできない。本設問では、的に三角形の光を当てるため、的と三角形に切り抜いた段ボールの板とを結んだ直線の延長線上にいるかつやさんを示す選択肢3を選ぶことが適切であると理解させたい。

3

実験の【結果】は、下の表のようになりました。

【結果】		〈かんの色による水の温度の変化〉		
かんの色	時間	0分	20分後	40分後
黒		24℃	28℃	32℃
赤		24℃	27℃	29℃
青		24℃	27℃	30℃
白		24℃	25℃	26℃



【問題】に対するまとめは、「はね返した日光を水の入ったかんにあてると、黒色のかんの水の温度が最も高くなる。」といえる。

(4) はなこさんが、下線部のようにまとめたわけを上【結果】を使って書きましょう。

「実験で得た結果を、問題の視点で分析して、解釈し、自分の考えをもち、その内容を記述できるかどうかをみる」問題

正答率 38.7% △

<正答例>

「黒色のかんの水の温度は40分後には、32℃で、ほかの色のかんの水の温度よりも高いから。」

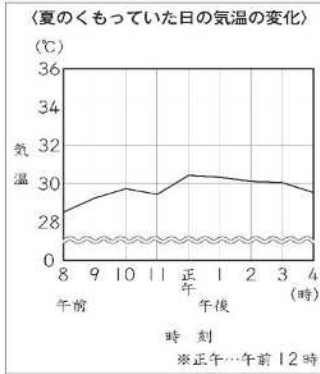
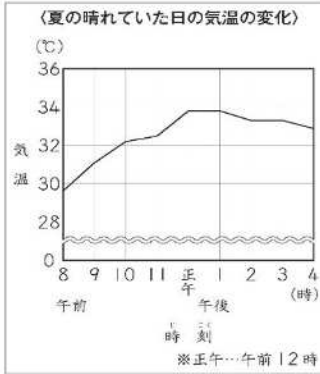
実験で得た結果を分析して、解釈し、問題に対するまとめの根拠を示すための事実と、事実からいえることを記述できるようにさせたい。

よしこさんたちは、気温の変化について話し合っています。

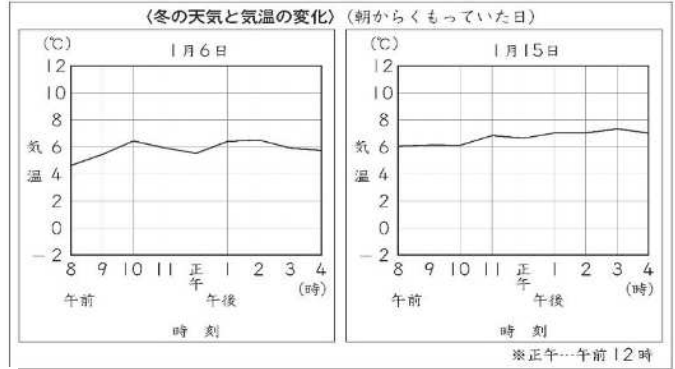
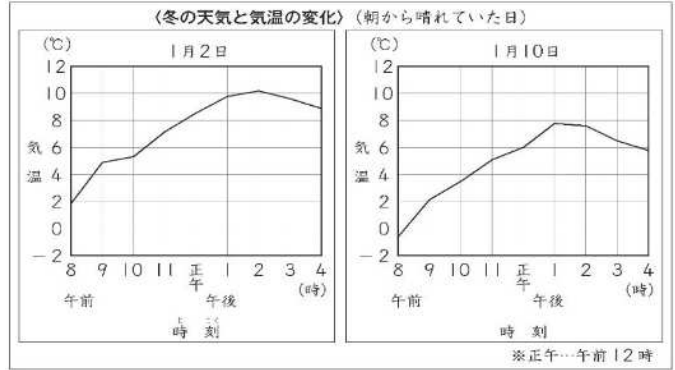
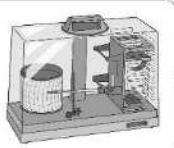
よしこさんたちは、冬の天気と気温について調べ、天気によって、下のよう整理をしました。



4年生の学習で、春や夏は、下のグラフのように、晴れだど気温の変化が大きく、雨やくもりだと気温の変化が小さいということがわかったね。冬でも同じかな。



「冬の気温の変化の仕方は、天気によって変わるのか。」という【問題】が見つかったよ。自動で記録する温度計を使って調べよう。



(1) 左の〈冬の天気と気温の変化〉からは、天気による気温の変化の仕方について、どのようなことがいえますか。下の 1 から 4 までの中から 1 つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 冬の晴れた日は、気温の変化が小さく、くもった日は、気温の変化が大きくなっている。  
このことから、冬の気温の変化の仕方は、天気によって変わるといえる。
- 2 冬の晴れた日は、気温の変化が大きく、くもった日は、気温の変化が小さくなっている。  
このことから、冬の気温の変化の仕方は、天気によって変わるといえる。
- 3 冬の晴れた日も、くもった日も、気温の変化が大きくなっている。  
このことから、冬の気温の変化の仕方は、天気によって変わらないといえる。
- 4 冬の晴れた日も、くもった日も、気温の変化が小さくなっている。  
このことから、冬の気温の変化の仕方は、天気によって変わらないといえる。

「観察で得た結果を、問題の視点で分析して、解釈し、自分の考えをもつことができるかどうかをみる」問題  
正答率 84.9% ◎  
<正答 2 >

【児童質問紙】

◎…全国よりよい表れが出ている設問 △…全国よりやや落ちている設問

設 問	当てはまる・どちらかといえば当てはまる	
	本 校	全 国
◎1日当たりどれくらいテレビゲームをしているか。1時間未満。	32.2%	23.9%

◎自分にはよいところがあると思う。	84.9%	79.3%
◎学校に行くのは楽しい。	91.4%	85.4%
◎休みの日の勉強時間が1時間以上。	62.4%	56.1%
◎普段（月～金）に読書をしている。	85.0%	73.7%
◎読書が好き。	80.7%	73.1%
◎5年生までに受けた授業でICT機器を週3回以上使用していた	71.0%	58.2%
◎友達との意見交換の場で、ICT機器を週に1回以上使用している	75.3%	49.4%
◎自分の考えをまとめ、発表する場でICT機器を週に1回以上使用している。	62.4%	45.2%
◎理科の勉強は大切だと思う。	92.5%	86.5%
◎理科の授業で学習したことを、普段の生活で活用できないかを考える。	76.3%	67.9%
◎理科の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役立つと思う。	89.2%	77.2%
◎将来、理科や科学技術に関係する職業に就きたいと思う。	36.6%	26.6%
△人が困っているときは、進んで助ける。	81.7%	88.9%
△困りごとや不安があるときに、先生や学校にいる大人にいつでも相談できる。	61.3%	68.1%
△地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがある。	46.2%	51.3%
△5年生までに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるように資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していた。	54.8%	65.4%
△5年生までに受けた授業では、課題解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた。	71.0%	77.3%
△5年生までに受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行った。	60.2%	72.2%
△国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役立つと思う。	85.0%	91.8%
△算数の授業で学習したことを、普段の生活の中で活用できないかを考える。	62.4%	69.3%
△算数の問題の解き方が分からないとき、あきらめずにいろいろな方法を考える。	71.0%	80.4%
△算数の授業で公式やきまりを習うとき、そのわけを理解しようとしている	78.5%	85.7%

## 【今後の取り組み】

- 正答率の低かった問題を中心にもう一度やり直し、定着を図る。
- 「主体的・対話的で深い学び」の実現ために授業改善をする。
  - ・国語…学習の意欲を高める言語活動を工夫したり、振り返りの場面を設定し学習したことを確かめたりする活動を行う。また、漢字・語句を正しく使用して文を書くこと意識できるようにさせる。
  - ・算数…個に応じた指導及び問題解決に向けた取り組みを言語化する活動を充実させる。また、日常生活に密着した学習課題を設定するなど、算数の学習の必要性を感じ取ることのできる授業構成にする。
  - ・理科…観察・実験の結果からの気づきを分析し、解釈してさらに問題を見出すことができるようにするために、それぞれの気づきの採点や共通点を基に問題を見出す場面を設定する。
- キャリア教育の視点を基に学習していることが未来の生活に結び付いていることを常に意識ができるような指導をする。
- 図書室利用の工夫など読書奨励を引き続き行う。
- 心の居場所づくりを心掛け、どんなことでも気軽に話したり相談したりできる学級・学年経営を行う。
- コミュニティスクールを有効に活用したり、家庭と協力したりして、学習・生活の充実を図らせると共に、地域社会との連携を深める。

学校教育目標

**風の子 太陽の子**

目指す子供像

風の子・・・自分の目標に向かって意欲的に取り組み、苦しさにくじげることなく、最後まで全力で頑張ろうとする心身両面にわたるたくましさをもった子  
 太陽の子・・・相手の気持ちや立場を考えて誰にでも優しい気持ちで接することができ、仲間と共に学び成長しようとする温かい心をもった子

**温**

温かく かかわる力

**高**

自分を 高める力

**挑**

あきらめずに 挑戦する力

**夢**

夢をもち つなげる力

学年の重点

**温**

相手の方に体を向け、最後まで話を聞くことができる。

**高**

みんなの決まりを守り、自分ができることは自分ですることができる。

**跳**

自分なりのめあてをもち、課題に取り組むことができる。

**夢**

なりたい自分のイメージをもつことができる。

	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学級活動	キャリア ☆めあてを立てよう <b>温 高 挑 夢</b>			キャリア ☆1学期を振り返ろう <b>温 高 挑 夢</b>	運動会を成功させよう ☆体力向上計画 <b>高</b>			キャリア ☆2学期を振り返ろう <b>温 高 挑 夢</b>	学習発表会を成功させよう <b>温 高 挑 夢</b>		キャリア ☆1年間を振り返ろう <b>温 高 挑 夢</b>
生活単元学習			七夕祭りをしよう ☆自分の夢をもつ。 <b>夢</b>							相手の良さを伝えよう <b>温</b>	
道徳					「わたしのよいところ」 ☆自分の良い所に気付く。 <b>高</b>						
各教科	日常生活の指導 「遊具の使い方」 ☆安全な遊具の使い方を知る。 <b>高</b>						体育「マリオになってかけぬけろ」 ☆自分なりのめあてをもち、活動に取り組む。上手くいかなくても、温かい気持ちで友達と接する。 <b>温 挑</b>				
行事・イベント 児童集会		リレー大会 新体力テスト <b>温 高 挑 夢</b>			運動会 新体力テスト <b>温 高 挑 夢</b>			持久走大会 <b>温 高 挑 夢</b>			
地域・家庭との連携		スポーツ王 <b>高 挑</b>			スポーツ王 <b>高 挑</b>				学習発表会 <b>温 高 挑 夢</b>		

学校教育目標

## 風の子 太陽の子

目指す子供像

風の子・・・自分の目標に向かって意欲的に取り組み、苦しさにくじげることなく、最後まで全力で頑張ろうとする心身両面にわたるたくましさをもった子  
 太陽の子・・・相手の気持ちや立場を考えて誰にでも優しい気持ちで接することができ、仲間と共に学び成長しようとする温かい心をもった子

**温** 温かく かかわる力      **高** 自分を 高める力  
**挑** あきらめずに 挑戦する力      **夢** 夢をもち つなげる力

学年の重点  
**温** 相手の目を見て話を聴くことができる      **高** みんなの決まりを守り、自分のことは自分ですることができる  
**挑** 与えられた課題に取り組むことができる      **夢** 係や当番の仕事をきちんと行うことができる

	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学級活動	「みんななかよし どうぞよろしく」 ☆名前や好きなこと みんなに話す。 <b>温 高</b>			1学期を振り返ろう <b>温 高 挑 夢</b>	かかりをきめよう ☆自分がみんなのため に取り組む係を決める。 <b>夢</b>	キャリア 運動会 ☆みんなと協力し、 力いっぱい演技をし た活動を振り返る。 <b>温 高 挑 夢</b>		2学期を振り返ろう <b>温 高 挑 夢</b>			1年間を振り返ろう <b>温 高 挑 夢</b>
生活科							「じぶんのできるよ」 ☆自分で家でできることを 考えて実践する。 <b>高</b>			キャリア 「もうすぐ2ねんせい」 ☆1年間を振り返り、 自分の成長を確認する。 <b>高</b>	
道徳		「きもちのよいせいかつ」 ☆基本的な生活習慣を身に 付けようとする意識を高める。 <b>高</b>				「ダメ！」 ☆よいと思ったことを 進んで行おうとする意識を 高める。 <b>高</b>				こくばんとうばん ☆進んでみんなのために 働く意識をもつ。 <b>温</b>	
各教科			国語 「わけをはなそう」 ☆自分の気持ちを理由をつけて 話す。 <b>温</b>				体育 多様な動き 「あいおいおうこく」 様々な運動遊びに取り組む。 <b>高 挑</b>				キャリア 国語「じぶんのなまえ」 ☆4月に初めて書いた なまえと2月に書いた なまえと比較し、成長を 実感する。 <b>高</b>
行事・イベント 児童集会		リレー大会 <b>温 高 挑 夢</b>			運動会 新体力テスト <b>温 高 挑 夢</b>			持久走大会 <b>温 高 挑 夢</b>			
地域・家庭 との連携		スポーツ王 <b>高 挑</b>			スポーツ王 <b>高 挑</b>				学習発表会 <b>温 高 挑 夢</b>		



学校教育目標

風の子 太陽の子

目指す子供像

風の子・・・自分の目標に向かって意欲的に取り組み、苦しさにくじけることなく、最後まで全力で頑張ろうとする心身両面にわたるたくましさをもった子  
 太陽の子・・・相手の気持ちや立場を考えて誰にでも優しい気持ちで接することができ、仲間と共に学び成長しようとする温かい心をもった子

**温** 温かく かかわる力      **高** 自分を 高める力

**挑** あきらめずに 挑戦する力      **夢** 夢をもち つなげる力

学年の重点

**温** 相手の目を見て話を聴くことができる      **高** みんなの決まりを守ることができる  
 自分のよさや得意なことを見つけることができる

**挑** 自分の目標に向かって、粘り強く取り組むことができる      **夢** 係や当番の仕事をきちんと行うことができる

	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学級活動	「2年生になったよ」 ☆2年生としての自覚をもつ。 <b>温 高</b>				前期を振り返ろう 後期の目標を設定しよう <b>温 高 挑 夢</b>	キャリア運動会 ☆みんなと協力し、力いっぱい演技をした活動を振り返る。 <b>温 高 挑 夢</b>					1年間を振り返ろう <b>温 高 挑 夢</b>
生活科								キャリア「あしたへジャンプ」 ☆自分の成長に気付く。 <b>温 夢 高</b>			
道徳							「とおるさんのゆめ」 ☆進んでみんなのために働こうとする意欲をもつ。 <b>高 夢</b>				
各教科						体育 ☆鬼遊び <b>温 挑</b>					
行事・イベント 児童集会		リレー大会 <b>温 高 挑 夢</b>			運動会 新体力テスト <b>温 高 挑 夢</b>			持久走大会 <b>温 高 挑 夢</b>			
地域・家庭との連携		スポーツ王 <b>高 挑</b>			スポーツ王 <b>高 挑</b>	電車教室 <b>温 夢</b>			学習発表会 <b>温 高 挑 夢</b>		
											キャリア 国語「すてきなところをつたえよう」 ☆友達に思いを伝える手紙を書こう。 <b>温 高</b>

学校教育目標

風の子 太陽の子

目指す子供像

風の子・・・自分の目標に向かって意欲的に取り組み、苦しさにくじけることなく、最後まで全力で頑張ろうとする心身両面にわたるたくましさをもった子  
太陽の子・・・相手の気持ちや立場を考えて誰にでも優しい気持ちで接することができ、仲間と共に学び成長しようとする温かい心をもった子

**温** 温かく かかわる力      **高** 自分を 高める力

**挑** あきらめずに 挑戦する力      **夢** 夢をもち つなげる力

学年の重点

**温** 友達のよさを見つけることができる。  
最後まで話を聞いて、自分の考えを深めることができる。

**高** みんなが気持ちよく生活するための決まりを守る。  
自分のよさを見付け、自信を持つことができる。

**挑** 自分の課題を見付け、解決方法を考えることができる。  
様々な方法を試しながら、粘り強く学習や活動に取り組むことができる。

**夢** 将来の夢や目標をもつことができる。  
身近で働く人に関心をもち、仕事についてのイメージをもつことができる。

	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学級活動	キャリア ☆めあてを立てよう <b>温高挑夢</b>			キャリア ☆1学期を振り返ろう <b>温高挑夢</b>	運動会を成功させよう ☆体力向上計画 <b>高</b>			キャリア ☆2学期を振り返ろう <b>温高挑夢</b>	学習発表会を成功させよう <b>温高挑夢</b>		キャリア ☆1年間を振り返ろう <b>温高挑夢</b>
総合的な学習の時間	相生探検隊 (☆地域の今を知る☆地域の昔を知る☆地域の人にインタビュー☆相生いいとこ伝えたい) <b>夢 温</b>										
道徳	あなたならできる ☆自分でできることを考えて行動する。 <b>高</b>				今度は僕の番かな ☆相手を分かり合う <b>温</b>						
各教科							体育 ☆セストボール <b>温高挑</b>			国語・総合 ☆わたしたちの学校 自慢を話す <b>温</b>	
行事・イベント 児童集会		リレー大会 新体力テスト <b>温高挑夢</b>			運動会 新体力テスト <b>温高挑夢</b>			持久走大会 <b>温高挑夢</b>	学習発表会 <b>温高挑夢</b>		
地域・家庭との連携		スポーツ王 <b>高挑</b>			スポーツ王 <b>高挑</b>		社会(校外学習) ☆はたらく人の様子 <b>夢</b>				

学校教育目標

風の子 太陽の子

目指す子供像

風の子・・・自分の目標に向かって意欲的に取り組み、苦しさにくじけることなく、最後まで全力で頑張ろうとする心身両面にわたるたくましさをもった子  
 太陽の子・・・相手の気持ちや立場を考えて誰にでも優しい気持ちで接することができ、仲間と共に学び成長しようとする温かい心をもった子

**温** 温かく かかわる力      **高** 自分を 高める力

**挑** あきらめずに 挑戦する力      **夢** 夢をもち つなげる力

学年の重点

**温** 相手の話を最後まで聴いて、温かく反のうしよう。      **高** 自分のよさを見付けよう、ふやそう。      みんなのきまりを守ろう。

**挑** 自分のめあてや目標に向かって、何度も取り組みよう。      **夢** になりたい自分をイメージしよう。      福祉について知り、役立つことをしよう。

	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学級活動	キャリア ☆4年生になったよ <b>温高挑夢</b>			キャリア ☆1学期を振り返ろう <b>温高挑夢</b>	運動会を成功させよう ☆体力向上計画 <b>温挑</b>			キャリア ☆2学期を振り返ろう <b>温高挑夢</b>	学習発表会を成功させよう <b>温高挑夢</b>		キャリア ☆1年間を振り返ろう <b>温高挑夢</b>
総合的な学習の時間			相生ハートフルチーム ☆福祉について知る 車いす体験 アイマスク体験 <b>温夢</b>						相生ハートフルチーム ☆福祉やユニバーサルデザインについてまとめる <b>夢</b>	10さいのありがとうの会 <b>高温夢</b>	
道徳			ゆめは世界一のプロ野球マスコット <b>夢</b>					ブラッドレーのせいぎゅう書 ☆家族のためにできること <b>高夢</b>			
各教科		体育 ☆高跳び <b>挑</b>					保健 体の成長とわたし <b>夢</b>				
行事・イベント 児童集会		リレー大会 新体力テスト <b>温高挑夢</b>			運動会 新体力テスト <b>温高挑夢</b>	市音研 合唱 <b>温高挑</b>	持久走大会 <b>温高挑夢</b>				
地域・家庭との連携					スポーツ王 <b>高挑</b>				学習発表会 <b>温高挑夢</b>		

学校教育目標  
**風の子 太陽の子**

目指す子供像  
**風の子・・・自分の目標に向かって意欲的に取り組み、苦しさにくじけることなく、最後まで全力で頑張ろうとする心身両面にわたるたくましさをもった子**  
**太陽の子・・・相手の気持ちや立場を考えて誰にでも優しい気持ちで接することができ、仲間と共に学び成長しようとする温かい心をもった子**

**温** 温かく かかわる力      **高** 自分を 高める力

**挑** あきらめずに 挑戦する力      **夢** 夢をもち つなげる力

学年の重点

**温** 相手の話を理解しようとして聴いたり、自分の考えを正確に伝えたりすることができる。友達と協力し合ったり、みんなのために働いたりすることができる。

**高** 自分を見つめて振り返り、次に生かすことができる。自分のできることを正しく理解し、自信をもつことができる。

**挑** 失敗を恐れず、自分の考えた方法で繰り返し挑戦することができる。

**夢** 夢や目標に向かって努力することができる。学んだことを社会や自分の将来に結び付けて考えることができる。

	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学級活動	キャリア ☆1学期のめあてを立てよう <b>温高挑夢</b>			キャリア ☆1学期を振り返ろう <b>温高挑夢</b>	キャリア ☆2学期のめあてを立てよう <b>温高挑夢</b>			キャリア ☆2学期を振り返ろう <b>温高挑夢</b>	キャリア ☆3学期のめあてを立てよう <b>温高挑夢</b>	6年生を送る会を成功させよう <b>温高挑夢</b>	キャリア ☆1年間を振り返ろう <b>温高挑夢</b>
総合的な学習の時間	知ろう、守ろう、わたしたちの環境 <b>温高挑夢</b>										
道徳											
各教科											
行事・イベント 児童集会	リレー大会 新体力テスト(春) <b>温高挑夢</b>	スポーツ王 <b>高挑</b>	林間学校 <b>温高挑夢</b>		体育 フラッグフットボール <b>挑高</b>	運動会 新体力テスト <b>温高挑夢</b>	スポーツ王 <b>高挑</b>	国語科 やなせ たかし アンパンマンの勇氣 <b>温夢高</b>	国語科 あなたは、どう考える <b>温夢</b>	持久走大会 <b>温高挑夢</b>	
地域・家庭との連携											社会科 自動車をつくる工業 <b>夢挑高</b>

学校教育目標

## 風の子 太陽の子

目指す子供像

風の子・・・未来に向かって夢を持ち、自ら立てた目標を達成しようと、苦しみにくじけることなく粘り強く挑戦する心身両面にわたるたくましさをもった子  
太陽の子・・・みんなのルールを守り、相手の気持ちや立場を考えて誰に対しても思いやりをもって接し、学び合い、共に成長しようとする温かい心をもった子

<b>温</b>	温かく かかわる力	<b>高</b>	自分を 高める力
<b>挑</b>	あきらめずに 挑戦する力	<b>夢</b>	夢をもち つなげる力

学年の重点

<b>温</b>	相手の話を聴き、自分の考えを正確に伝えることができる。 友達と協力し合ったり、みんなのために働いたりすることができる。	<b>高</b>	自分を見つめて振り返り、次に生かすことができる。 自分のできることを正しく理解し、自信をもつことができる。
<b>挑</b>	失敗を恐れず、自分の考えた様々な方法で課題解決に向けて挑戦することができる。	<b>夢</b>	夢や目標に向かって努力することができる。 学んだことを社会や自分の将来に結び付けて考えることができる。

	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学級活動	キャリア① ☆なりたい自分 <b>温高挑夢</b>			キャリア ☆1学期を振り返ろう 2学期のめあて <b>温高挑夢</b>	運動会を成功させよう ☆体力向上計画 <b>高</b>		キャリア ☆2学期を振り返ろう 3学期のめあて <b>温高挑夢</b>		学習発表会を成功させよう <b>温高挑夢</b>		キャリア⑤ ☆1年間を振り返ろう <b>温高挑夢</b>
総合的な学習の時間	あこがれの人の生き方から学ぼう ☆心ひかれる人のすてきな生き方について考える <b>挑夢</b>		地域の人の生き方から学ぼう ☆身近な地域に目を向けて、すてきな生き方を広げる <b>挑夢</b>			すてきな生き方を広げよう ☆自分なりのすてきな生き方を発信する <b>挑夢</b>					
道徳	くじけずに努力する ☆人生を変えるのは自分 ☆志を立てる <b>夢</b>	かけがえのない命を尊重する ☆その思いを受け継いで <b>温</b>							自分の行動に責任をもって ☆卒業に向けて <b>夢</b>		
各教科					体育 ☆走り高跳び <b>高挑</b>			国語 ☆思い出を言葉に <b>夢</b>			
行事・イベント 児童集会	リレー大会 新体力テスト <b>温高挑夢</b>	キャリア② ☆リレー大会 振り返り <b>温高挑夢</b>	スポーツ王 <b>高挑</b>		運動会 新体力テスト <b>温高挑夢</b>	キャリア③ ☆運動会 振り返り <b>温高挑夢</b>	持久走大会 <b>温高挑夢</b>	学習発表会 <b>温高挑夢</b>	キャリア④ ☆学習発表会 振り返り <b>温高挑夢</b>	卒業式 <b>温高挑夢</b>	
地域・家庭との連携											

令和4年度 学校運営協議会自己評価 評価用紙

委員名 ( )

必須

＜評価項目1＞ 学校運営の基本方針について熟議することができたか。

--

必須

＜評価項目2＞ 学校運営に資する活動について熟議を進めることができたか。

--

必須

＜評価項目3＞ 今年度の取組の評価を踏まえた来年度の目標（取組の重点）

--

※ 追加する場合は、協議会で協議する。

＜評価項目4＞ ( )

--

## 学校運営協議会自己評価表 作成の留意点

学校運営協議会制度は、教育課程の改善・充実や特色ある学校づくりなど学校運営を強化する仕組みである。

対話や信頼・納得をベースとする仕組みであることから、学校運営協議会が、自己評価の視点として「熟議」の在り方を中心に据え、熟議をととした学校運営協議会の充実に向けて、よりよく改善していく意義は大きい。

その結果、合議に基づき、学校運営に参画するとともに、保護者、地域住民等の学校運営への参画を促進し、学校運営の改善及び児童生徒の教育活動の充実を図ることができる。

コミュニティ・スクールが持続可能で有効なものになるためにも、学校運営協議会が自己評価を行い改善していくことが、質の維持・向上にとって重要である。

### 【 評価の視点 】

#### <評価項目1> 必須○ 学校運営の基本方針について熟議することができたか。

- 校長の後押し、学校運営の経営強化のために当事者として、参画する自覚を持っている。
- 「はままつづくり未来プラン」の教育理念を理解している。
- 自校の学校教育目標、めざす子供像を理解している
- 自校の学校・家庭・地域の実態を踏まえ、「育てたい力」を共有している。
- 学校運営と学校評価、学校関係者評価について理解している。
- 学校教育に関する用語やその意味を理解しようとしている。
- 分からない用語があれば、質問し、理解に努めている。
- 「社会に開かれた教育課程」の意味を理解している。
- 学校教育の現状について、深い理解につながっている。(成果や課題)
- 委員同士が信頼関係を深めている。
- 他の委員の考え方を聞き、新たに視野を広げている。

#### <評価項目2> 必須○ 学校運営に資する活動について熟議を進めることができたか。

- 地域学校協働活動の意味を理解している。
- 自校の「育てたい力」とそのために必要な地域学校協働活動のつながりを考えている。
- 学校・家庭・地域の役割分担を意識している。
- 学校運営に必要な支援について、積極的に協議している。(ねらい、主体、システム等)
- 地域・保護者に広く周知するため、その取組に積極的に参画、参加をしている。
- 地域・保護者に広く周知する方策を考え、その取組を評価・検証している。
- 地域・保護者に広く参加を促す方策を考え、その取組を評価・検証している。
- 有用感、満足感を感じている。

#### <評価項目3> 必須○ 今年度の取組の評価を踏まえた来年度の目標（取組の重点）

- ※ 自校の実態を踏まえ、具体的に方向性を示す。
- ※ 教育活動の充実のために、「熟議」に基づき、学校と地域の協働につなげる。

## 記載例

(様式1)

### 令和4年度 学校運営協議会自己評価表

浜松市立( ) 学校運営協議会長

#### 必須<評価項目1> 学校運営の基本方針について熟議することができたか。

- 学校運営の当事者として、学校の現状を知り、学校の教育目標だけでなく、学校教育で目指すもの等をしっかり理解していこうと、委員が様々な視点から積極的に意見を出し合い、学校・家庭・地域で「※具体的な育てたい力について記述する」について、共有することができた。
- 校長のリーダーシップの下、学校運営、経営の強化となるよう、まずは、「※具体的な育てたい力について記述する」というベクトルを合わせる熟議をするよう努めた。十分とは言えないが、これからの時代を生き抜く児童・生徒に必要な資質・能力とは何か、学校だけではなく、地域・家庭も一緒に育てる必要性を考えることができたことは、自分たちにとっても大変有益であった。
- 校長から学校運営の基本方針について、目指す子供の姿、身に付けたい資質・能力などのビジョンについて説明を受け、理解したつもりだが、まだ、熟議をとおして、学校・家庭・地域で一緒に子供を育てる目標として、共有できたとは言いがたい。安心して話し合う雰囲気をつくり、委員の思いを出し合い、教育理念や何のために、どんな姿を目指すのかを十分共有しないと、主体的に協働に向かえないのではないかと考えている。次年度も熟議の充実に向けて、委員全員で学んでいきたい。

#### 必須<評価項目2> 学校運営に資する活動について熟議を進めることができたか。

- 共有した「※具体的な育てたい力を記述する。」に向かって、子供たちと一緒に育てるために、まずは、既存の教育活動の意義、ねらい、計画から評価までの流れなどを見直すことが大変役に立った。コロナ禍で、絶ち切れになっていたことを今後どのように、地域等で関わりながら、子供にとって、有効なものにしていくのか、どんなことが必要なのか、熟議することができた。委員の多様な発想の中から、新たなヒントが見つかり、教育活動の質の向上につながれると実感した。
- 地域・保護者・企業等による子供たちの教育活動における協働について、学校支援コーディネーターから、計画や活動報告が示され、熟議により、さらに発展したアイデアが出された。活動後、よりよい成果があったと報告があり、協議会としても有用感が高まった。
- 学校の課題やニーズが十分につかめていない状態であるので、じっくり進めている。地域がどのように動いていけば、子供たちの力や可能性を伸ばすことにつながるのか思案中である。教職員の多忙な状況も理解しているので、まずは、授業や活動の様子を参観したり、一緒に取り組んだりして、方向性を見付けていきたい。



**必須**＜評価項目3＞ 今年度の取組の評価を踏まえた来年度の目標（取組の重点）

- 各委員の学校教育への理解を深め、協議会の熟議にも馴染んできた。来年度も委員全員で、意見を出し合い、教育活動の充実のために、協議会の合議として意見をまとめることができるようにしたい。
- 学校運営に資する活動として、どのような教育活動があるのか、実際に、学校の教育課程に沿って、その様子を知ることが大事であった。「※具体的な育てたい力」とのつながり、活動の意義、企画から評価までの流れなど、学ぶべきこともあるので、協議会の中で、情報共有をして、熟議から協働へとつなげていけるようにしたい。自分たちも一つ一つ、成功体験を積み上げていきたい。
- 様々な立場の委員の意見を聞いたことで、学校や子供を捉える視点が広がった。学校、家庭、地域で一緒に子供を育てる必要性と共に、役割分担も大切だという共通認識をもった。その旨を整理し、家庭・地域へ発信していきたい。
- 社会に開かれた教育課程、資質・能力、キャリア教育等、自分たちも共に学ぶことが多い。委員の学習会などの機会をどのように設定するのか検討したい。

**※学校運営協議会ごとに、評価項目を追加する場合**

＜評価項目4＞ （例：協議会の取組や学校運営に資する活動について、教職員、児童生徒、保護者、地域に周知することができたか。 ）

- 各協議会の最後に、熟議の内容を総括し、発信につなげるように努めた。CSディレクターや学校支援コーディネーターの力を生かし、簡単ではあるが、分かり易いCSだよりの企画を話し合い、実践した。協働センターへの掲示も依頼し、周知を図った。今後も地域の感想などを参考によりよくしていきたい。
- 4回の協議会のうち1回は、教職員との熟議を実施している。年間計画にも位置付けてもらい、有意義な熟議になっている。互いに顔が見える関係であることが大事である。継続していくことが当面の目標である。

**※学校運営協議会ごとに、評価項目を追加する場合**

＜評価項目5＞ （例：協議会の取組や学校運営に資する活動について、保護者、地域と連携し、協働することができたか。 ）

- 地域に□□会という支援組織が発足し、歩み出した。年度当初の顔合わせや活動の振り返り等の課題はあるが、持続可能なネットワークになるとよいと考えている。来年度は、そのシステム作りをしていく。
- サポートメンバーが増え、充実してきた。募集から、実施、事後の振り返りまでの流れができつつある。参加者の感想などを基に、さらに改善した有効な仕組みにして、子供たちや先生方の役に立つ取組にしたい。

☆ 各協議会の具体的な事例を盛り込んだ内容で記載する。

令和4年度 第2回相生小学校運営協議会 会議録（要点記録）

（敬称省略）

- 1 開催日時 令和4年6月15日（水） 13時50分から15時45分まで
- 2 開催場所 相生小学校 多目的室
- 3 出席委員 小杉思主世、長澤秀幸、水谷 加寿代、原 隆之、森田 賢児  
鈴木 麻衣子（学校支援コーディネーター兼務）
- 4 欠席委員 廣野 篤男、大谷一雄
- 5 学校関係 鈴木 晶子（校長）、鈴木 滋雄（教頭）、横山 勝之（主幹教諭）  
伊藤 龍彦（CSディレクター）
- 6 傍聴者 0人
- 7 教育委員会 鈴木 陽子指導主事
- 8 会議録作成者 伊藤 龍彦

【会議開会】

司会：横山主幹教諭

司会の横山主幹から、委員総数8人のうち6人の出席があり、過半数を超えているため、会議が成立している旨の報告があった。

9 協議事項

司会：横山主幹教諭

- （1）本校のキャリア教育について
- （2）支援策の具体化

10 会議記録

**会長挨拶**

今日は、午前中の雨でどうなるかと思っただが、天気も回復して良かった。私も役を引き受けてから、ピント外れな議論になっていないか、心配したが、先生たちに導いていただきながら、皆さまとともに楽しく過ごせて行けたらと思っている。

**議長選出について**

司会から、議長の選出について会長に意見を求めたところ、順番で議長を担当する旨の発言があり、協議の結果、全員異議なくこれを承認した。第2回目は、鈴木麻衣子委員が議長を務めることになった。

【熟議】

（1）相生小学校のキャリア教育について（校長説明）

議長の指示により、校長から、会議資料に基づき相生小学校のキャリア教育について説明があった。

（2）支援策の具体化

- ・運営会議メンバーの連絡をスピーディーにするため、LINE グループを作って連絡しあうようにしたい。（鈴木議長）
- ・学校への支援活動は、保護者や地域の方の協力のもと、キャリア教育推進のために、協力をしていけたら、いいのかなと思っている。最初だから、どんなことをすればいいのか他の学校の

実例を調べてきた。気賀小学校では1年目にボランティアや応援団の組織化を取り組み、要望・課題等を抽出した。2年目は、その課題解決をしていった。3年目にさらに実りのあるものにしていくというような取り組みをしていた。菖丘小学校でも父親の応援団を組織して、取り組みしているようだ。相生小学校では本校の実情に沿った独自の支援活動と地域の皆様との連携を進めながら、活動に繋げていきたい。

支援策の具体化を考えていく上での材料として、今日は、6年生の総合的な学習の時間の参観をした。(鈴木議長)

- ・子供たちのICT活用の授業を見学して、まさにデジタルネイティブだと思った。考える力と目標をもち学ぶ姿は、子供の将来に大きく関わってくる。デジタルのいいところもあるが、実体験を通して、子供たちの未来の選択肢は増えていくのではないかと思った。  
いろんな事例を通して、もちろん実体験も含め、選択肢を広げるキャリアプランは良いと思った。ICTでできないものに子供がどのように関わられるのか、データ情報でない生の情報による知識取得も重要である。支援活動は具体的な要請があれば協力体制の構築はできるのではないか。子供たちの将来の選択肢を広げていけるような支援が必要である。(長澤委員)
- ・学校単位ではなく、学年単位での支援が必要である。(鈴木校長)
- ・子供たちが、元気に手を挙げて質問をしていた。言葉の掛け合いが大切だと感じた授業だった。便利なICTだけではなく、顔を突き合わせた言葉のコミュニケーションが重要だと思った。(水谷委員)
- ・ICTの活用で、いろいろなことが、調べることができ、すごいと思う反面、怖いと思うところもある。アナログ時代の私には、ついていけないが、みんなで平等に活用できるデータベースはすごいと思った。デジタル化された授業が進み過ぎてよく分からない面もある。(原委員)
- ・ICTは利便性と危険性を併せもつ。地域の人材を活かしつつ、学校支援に役立つ方法にはどんなものがあるのか。相生小としては、どうしたらいいと考えるか。(鈴木議長)
- ・ICTは、あくまでツール。しかし教育は普遍的なもの。タブレットもいいが、読書を進めていきたい。見識的な幅がないから、歴史を学んで賢人の生き方を学んでほしい。幅のある学びを得ることが大切である。好きなものを見つけての職場体験も有意義である。機会を通して、その子供の好きなものを探して行ってほしい。そのためにも、地域の人材を広く活用していく必要がある。(森田委員)
- ・家族構成で、自宅で教わる内容が変わる。地域の高齢者等との触れ合いが必要である。(鈴木議長)
- ・地域にとっても相互世代間学習・交流の新しい場所となる。(森田委員)
- ・デジタル化でタブレットも40台から1人1台へと採用が進んだ。ツールとしてのタブレットを利用している。本校のキャリア教育につながる生の体験や実体験ができていると肌で感じている。本日の6年の総合のほかにも、各学年で年間計画を作って取り組もうとしている。人と繋がるためにICTを活用することだけでなく、タブレット同士ではお互いの意思疎通が図れない場合もあるので、実際に言葉を使って交わることも大切となってくる。(校長)

横山主幹よりキャリア教育年間指導計画の説明があった。

- ・相生小学校の具体的なスケジュールを決めてほしい。気賀や萩丘の事例も参考に。次回の会議までに、ひとくくりのスケジュールをまとめていきたい。地域の手の届く範囲で子供たちの話を聞きたい人の一言アンケートも良いかもしれない。 (小杉会長)
- ・会合もあと2回ですので、私の方で、先生方と話し合い、内容を決めていきたい。親睦を図りながら意見の出易い関係づくりをしていきたいと思います。 (鈴木議長)
- ・鈴木議長に任せていきたい。 (原委員)
- ・学校に関わっていないとコミュニティスクールの話もよく理解できない。 (鈴木議長)
- ・子供たちは、興味のない人の話は聞かない。子供たちからよく意見を聞いたうえで、人の話を聞かせたい。 (原議員)
- ・運営協議会のメンバーみんなでやろうとすることが大切である。 (小杉会長)

#### その他報告事項等

横山主幹教諭より下記の報告がされた。

- ・学校評価実施計画の説明
- ・さくら連絡網の登録について

次回会議は、令和4年10月18日（火曜日）に多目的室で開催する旨の報告があった。

3 回学校運営協議会 参観授業一覧 10月18日(火)13:25~13:45

学年・組	授業者	教科	単元名	場所	キャリア教育の視点 身に付けたい力
仲良し1組	竹内 梢	生活単元	公園へ行こう	仲良し 1, 2組	自分を高める力 夢をもちつなげる力
仲良し2組	鈴木 秀樹	生活単元	公園へ行こう	仲良し 1, 2組	自分を高める力 夢をもちつなげる力
1年1組	北方 美花	道徳科	なんていったらいいのかな	1年1組	温かくかかわる力
1年2組	梅田 幹恵	生活科	たのしいあきいっぱい	1年2組	あきらめずに挑戦する力
1年3組	山崎 莉央	道徳科	ねずみくんのきもち	1年3組	温かくかかわる力
2年1組	笠原 美樹	道徳科	およげないりすさん	2年1組	温かくかかわる力
2年2組	今村 繁希	国語科	みんなで話をつなげよう 「そうだんにのってください」	2年2組	温かくかかわる力
2年3組	松井 晴菜	道徳科	とおるさんのゆめ	2年3組	温かくかかわる力
2年4組	安藤 菜那	音楽科	山のポルカ	2年4組	温かくかかわる力 あきらめずに挑戦する力
3年1組	星 瑛理香	書写	「小」はね・点に気を付けて書こう	3年1組	自分を高める力
3年2組	鈴木 晴日	総合的な 学習の時間	相生昔たんけん隊	3年2組	あきらめずに挑戦する力
3年3組	横張 晴彦	理科	地面の様子と太陽	3年3組	温かくかかわる力 自分を高める力
4年1組	野中 陸	外国語活動	Unit6アルファベット	4年1組	温かくかかわる力
4年2組	新井 智香	国語科	クラスみんなで決めるには	4年2組	温かくかかわる力
4年3組	田村 暢之	総合的な 学習の時間	相生ハートフルチーム	4年3組	温かくかかわる力
5年1組	大平佳世子	音楽科	いろいろな音色を感じ取ろう	音楽室	温かくかかわる力 夢をもちつなげる力
5年2組	礒川 祐地	体育科	フラッグフットボール	運動場 雨:体育館	温かくかかわる力
5年3組	宮本 朋典	算数科	分数の大きさと たし算、ひき算	5年3組	温かくかかわる力 あきらめずに挑戦する力
6年1組	鈴木 由香	家庭科	楽しくソーイング	家庭科室	温かくかかわる力 自分を高める力
6年2組	中島 遥	総合的な 学習の時間	地域の人の生き方から学ぼう	6年2組	夢をもちつなげる力
6年3組	森 拓真	国語科	伝えにくいことを伝える	6年3組	温かくかかわる力